

まちかどトピックス

3～4月



世界で大活躍！感動をありがとう！

3月24日、北京オリンピック2022に出場したアイスホッケー女子日本代表（スマイルジャパン）の山下^{ひかる}選手と妹の^{しほり}選手の両名に栄冠賞が授与されました。

二人は出身である小金台小学校と明治池中学校にも訪れ、生徒や児童らが作成した寄せ書きなどをプレゼントされ、オリンピックでの経験を伝えたり質問に答えたりしていました。

二人は次回のオリンピックに向けてさらにトレーニングに励んでいるとのこと。

お二人のますますのご活躍をお祈りします。



若者会議、施策提案への結果報告会

4月10日、Topic（きらめき創造館）で、第一期若者会議結果報告会が実施されました。

令和3年度に若者会議委員から提案された5つの施策案は、本市における評価・検討を経て、3月の議会で審議いただいた結果、令和4年度に全て実現されることとなりました。

若者たちは早くも施策の実施に向け、施策の詳細・計画などについて協議を開始していました。

榎野さん（会長）

「若者が富田林をつくる」という充実感で溢れた1年間でした。また、富田林を通して大切な仲間が出来たことを嬉しく思います。これからも富田林のまちづくりに関わり続けたいです。

相原さん（副会長）

若者会議に参加し、さまざまなことを学ばせていただきました。今回5つの提案全てを実現していただけたということで、この富田林市をよりよいまちにできるよう、より一層精進してまいります。



未来のためにできることを考える

3月19日、トピック（きらめき創造館）で、市民と行政が一緒に考え、富田林の未来を創造するMira-tonが開催されました。

「社会貢献を仕事にする」をテーマに、社会貢献について、国際協力を行う講師自身の経験から、さまざまな視点から捉えることが重要であるといったお話がありました。参加者からは、社会貢献活動に対する数多くの質問が寄せられていました。

友だちいっぱい、楽しく遊ぼうね

4月2日、中野町に新設されたくみの木こども園なので、入園式が挙行されました。

式では、保護者らの温かいまなざしに見守られ、入園した41人の園児たちは、ちょっぴり緊張した様子でしたが、お利口に先生のお話を聞いていました。

本市では、この5年間毎年新しい保育施設が整備されており、今後もますます充実する予定です。



川柳にこめられた富田林への想い

3月26日、すばるホールで第2回「富田林ええとこ川柳」の表彰式が行われました。応募者969名、応募作品1574句の中から、優秀な川柳を作られた市民の皆さんへ、ジュニアの部は教育長から、一般の部は市長から表彰状と記念品が授与されました。

表彰句に対する講評時には、受賞者の皆さんは真剣な表情で聞き入っていました。

ピカピカの新1年生！

4月6日、市立小学校で入学式が一齐に挙行されました。

大伴小学校では、6年生のお兄さん・お姉さんに手を引かれ新1年生53人が元気よく入場し、緊張しながらも、校長先生のお話を静かに姿勢よく聞くことができました。

たくさんのお友達と、元気に楽しい学校生活を送ってくださいね。

